

百里基地・茨城空港対策特別委員会会議録

招集年月日	平成29年9月7日(水)	午後3時
会場場所	議会委員会室	
出席委員	笹目雄一委員長、藤井敏生副委員長、荒川一秀委員、関口輝門委員、大槻良明委員、長島幸男委員、石井旭委員、植木弘子委員、鈴木俊一委員、村田春樹委員、	
欠席委員	無し	
職務出席者の職氏名	小松都市建設部長、秋元基地対策課長、大原課長補佐、山口産業経済部長、小川空港対策課長、富田書記	
協議事項	1. 議会報告会の回答について 2. その他	
会議 (発言等の要旨)	開 会 午後3時00分	
藤井副委員長	本会議のあと、大変お疲れさまでございます。ただいまより、百里基地・茨城空港対策特別委員会を開催いたします。まず、笹目委員長よりご挨拶をいただきます。	
笹目委員長	みなさま方には、本会議のあとお疲れのところ、百里基地・茨城空港対策特別委員会にご出席を賜りまして、まことにありがとうございます。本日の協議事項でございますが、去る8月に議会報告会がありまして、その回答につきまして、みなさま方のご意見をいただきたいと思い開催となりました。みなさま方の慎重なるご審議をお願い申し上げまして、冒頭の挨拶に変えさせていただきます。よろしく願いいたします。	
藤井副委員長	ありがとうございました。続きまして、市村議長よりご挨拶いただきます。	
市村議長	それでは、あらためましてこんにちは。本会議に引続きまして、委員会ということで大変ご苦労さまでございます。いま、ありましたように、この議会報告会の回答についてということで、いろいろございますけれども、この対策委員会は主なる事業といたしましては、それぞれ騒音対策や、いろいろなことに対しての基地問題に対する要望活動が主なものかなと思っておりますが、それから6基地関係の米軍再編のことも入っておりますけれども、これに関しましては、あらたな要望がまたはじまるわけでございますので、ご理解をいただきましてよろしくお願ひしたいと思ひます。きょうは大変ご苦労さまでございます。	
藤井副委員長	ありがとうございました。早速協議に入りたいと思ひます。協議の進行を笹目委員長お願いいたします。	
笹目委員長	それでは、早速協議に入ります。協議事項1、議会報告会の回答についてを議題といたします。事務局から朗読説明をお願いいたします。	
富田書記	それでは、説明をさせていただきます。まず、資料の説明ですが、一番左の列アルファベットでQというところが、議会報告会当日に市民の方から質疑があった内容で、隣のアルファベットでAのところ、当日各班の担当の議員さんが答えた回答になっております。一番右側に執行部の方からこのQAに対して回答をいただいております。まんなかは、今回ホームページと広報紙でこの当日の質疑に対して委員会としての回答を掲載するために、まんなかの委員会の回答(案)というところに回答を作成させていただきました。こちら朗読をさせていただきます。まず、1番目なんです、百里基地の騒音対策についてということで、回答が、百里基地周辺市町では小美玉市、鉾田市、行方市、かすみがうら市、茨城町が協議会に加入し、他基地周辺市町村と協力して要望活動を行っております。また、それぞれの市町村では独自の陳情活動等も行っております。また、現在の百里基地の航空隊数は従来から増減はありませんので、飛行回数も特になくなっておりません。騒音状況につきましては、	

防衛省ホームページ「各飛行場の航空機騒音状況」からご覧いただけますので、よろしくお願いたします。続いて2番、百里基地への申し入れと観閲式の渋滞に関する質疑に対しての回答です。今年度百里基地へ申し入れた際に、基地司令からの「善処していく」との意味あいですが、今年度行われる航空観閲式の渋滞解消問題に対して、招待者によって百里基地への入場ルートを変え、基地周辺の方々に迷惑がかからないように善処していくとの回答でした。騒音軽減、航空祭等の交通渋滞解消は、市民の方の切なる願いであり、引き続き百里基地へ申し入れを行ってまいります。続いて、茨城空港のPRとかホテル誘致、つくばエクスプレスに関しての質疑回答です。①茨城空港の利用促進につきましては、賑わいづくりのイベント開催や、就航先での空港PR活動など、利便性の向上や地域活性化も含め、多様な活動を展開しております。今後も、茨城県をはじめ関係団体と連携して、県内外で広く需要の喚起に努めてまいります。また、議会では、昨年ビジネスホテルの誘致施策も含めた政策提言書を市長に提出し、執行部では企業誘致に関する政策調整会議を設置し、企業誘致に向けた新たな優遇制度について検討しています。その中でビジネスホテル誘致についても先進地や県内自治体の事例調査、誘致策についての検討を進めています。②つくばエクスプレスについては、関連市議会議長による会議において茨城空港までの延伸に関する規合同盟会設立に向けた協議をおこなっております。以上が委員会の回答の(案)でございます。

笹目委員長

ありがとうございました。それぞれの質問、要望等について、ここで委員会の回答の(案)が示されておりますが、これらについてみなさまからご意見がございましたらお伺いしたいと思っております。この委員会の回答この(案)でよろしいでしょうか。

各委員

「異議なし」と呼ぶ声あり

笹目委員長

ありがとうございます。百里基地・茨城空港対策特別委員会からの回答は、以上のような回答にさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願したいと思っております。続きまして、その他でございますが。

秋元基地対策課長

その他ということで、8月末日をもちまして防衛省のほうから情報提供がありましたので、百里基地の航空機に関する移りの資料がございますので、いま、お配りしますのでよろしくお願いたします。防衛省のほうから情報提供がありました、航空自衛隊百里基地に関する平成30年度概算要求の主要事業ということで、大きな1番としましては、F-4飛行隊の整理(1)といたしましてF-4の減勢、F-4戦闘機については長期に渡り使用してきており、減勢が進んでいるなかその後継機としまして、F-35Aを着実に取得しているところということでございます。F-4につきましては、平成32年度までに用途廃止するということとなっております。次に、F-4飛行隊の整理ということで、平成30年度においては、1個目の飛行隊F-4飛行隊を整理し、三沢基地においてF-35A飛行隊、いま百里基地にございます(第302飛行隊)として編成する予定でございます。なお、平成32年度には2個目のF-4飛行隊を整理し、三沢基地においてF-35A飛行隊(第301飛行隊)として編成することとしておるということでございます。次に、2番としまして、偵察航空隊の廃止及び第3飛行隊の移動時期、戦闘機部隊等の体制移りのうち、当初計画において百里基地に所在する偵察航空隊の廃止及び三沢基地に所在する第3飛行隊(F-2)の百里基地への移動につきましては、平成32年度に実施することとしておりましたが、これらの時期を早め平成31年度末に変更するというものでございます。次のページをお願いします。

3、施設整備ということで、第3飛行隊の移動に伴い、電子整備場の新設工事等に必要な経費ということで29億円を計上しまして、以上の工事を行うということでございます。

次に、4番目としまして、百里基地の定員の増減ということで、平成29年度末には2,000名ですが、平成30年度末につきましては320名減の1,680名となる予定でございます。以上でございます。よろしくお願いたします。

笹目委員長

ただいまの説明につきまして、何かご質問等があればお受けしたいと思っております。ありませんか。

荒川委員	あんまり専門的な話はわたしはうといいで、F-4とF-35Aどういうふうに違うの。F-4とF-35Aの違い分からないかな。
秋元基地対策課長	F-4につきましては、あんまり古いので部品がないような状態です。
荒川委員	性能的には。
秋元基地対策課長	性能的にはF-35Aのほうが、とてもいいということでございます。それぐらいしか分かりません。申し訳ございません。
荒川委員	それで要は、F-4とF-35Aの騒音の違いとかそういうものだっぺよ。この会議は騒音に対して何とかしろ言っている会議だと思うんだよ。別に基地反対派とかではないんだよ。それとまた逆に、これファントム要するに戦闘機だからミサイルには問題ないんだよな。ミサイルはどうしようもないんだなこれはな。だけどいまの時代にはミサイルの時代北朝鮮の問題があった場合には、あんまり防衛局に手出されてしまうと困ってしまう部分もあるんだよ。そうすると騒音の人たちには迷惑な話かもしれないけど、少し我慢してもらわなきゃいけない部分もでてくのかなというのが我々の考えと当然だと思うんだよね。その辺の違いも。
秋元基地対策課長	申し訳ございません。F-35Aについては百里基地にはこないですよ。百里基地にくるのは三沢基地にございますF-2と、31年度末にF-15がまた戻ってくるということでございますので、F-35Aは三沢基地に配備されるということで、ゆくゆくにはこっちにくるのかもしれませんが、いま現在ではそういう予定はないということでございますのでよろしくお願いします。
荒川委員	だから、F-35AがこなくてもF-4とF-15とかなんかの違いだよ、そこなんだよ聞くのは。だからF-35AはこないけどF-15はこの程度で、F-4はそういう説明をしなかったらば、なんとかはきませんとかなんかの話ではなくてもう少しこう。
秋元基地対策課長	申し訳ございません。F-4と比べますと、今度、百里基地にくるF-2、F-15騒音の面に関してはF-4よりは音は小さいです。
荒川委員	戦闘能力はあり。
秋元基地対策課長	戦闘能力はありますけど音は小さいです。
荒川委員	そういうふうに聞けば安心するんだよ。なんで回りくどくいわなくてはいけないのかなと俺は思うんだよな。もう少し素直に話しすっぺよな。そういうことで、ミサイルの話もしましたけど、取りあえず人員なんかも少なくなってくるとかいろいろあるでしょうけども、とにかく今後のことですから一生懸命やってもらわなくてはいけないし、住民の協力も必要だということで大変だと思いますけどよろしくお願いします。
笹目委員長	ほかにございますか。
鈴木委員	このあいだ、新田原見に行ったときもそうだったんですけど、今度、平成30年度末になると300人以上周辺に住んでいる方もいたと思うんですけど、そうすると、いっきに人口が減少するということですけど、人口が減ると税収が減ってきたり、地域経済も300人がいっきに減となった場合には家族なんか入れるともしかしたらもっと減少するかもしれないので、日本人だけで5万人いっきに割りそうな勢いかもしれないので、そういう人口がいっきに減っちゃうということに対しての新田原でも懸念されていたんですけど、なんかこうほか

にもっと要因して自衛隊の人増やしてもらおうとかなんかできないんですかね。

小松都市建設部長

いまの隊員数の減の部分ですが、30年度末で1個部隊が先ほどのように廃止というか、三沢のほうに機種入れ替えでもって行ってしまう、その間、次の32年度までの間に新たな部隊が編成してくるまでの間だけこういうふうが減るということなので、1個部隊が1年2年いないという状態ということで、その先の数字は具体的にはできませんが、またもう1回2個部隊に戻る形なので、まるきり元のおり2,000人まで戻るかどうかは分かりませんが、部隊が戻る時によってまた増えるという見込みはございます。

鈴木委員

ありがとうございます。

笹目委員長

ほかに。

長島委員

いまの質問に関連してですが、これはどこからいただいたんですか。

秋元基地対策課長

防衛省。

長島委員

これについての説明は受けたの。

秋元基地対策課長

こういうふうになりますからということだけで。

長島委員

だからいまみなさんあれしてはいますが、いろいろ分からない点があるんだよな。ただこれ貰ってくるのではなくて、疑問に思ったところはちゃんと聞いてそれでわたしら委員のほうに説明してもらったら一番いいんじゃないかなと。これは百里の基地からいただいたの。

秋元基地対策課長

違います。北関東防衛局からです。

長島委員

北関東。だからその辺を説明するのにも、いま聞いていると説明もちょっとねしどろもどろの説明があったみたいなんで、そういうことでひとつよろしくお願いします。

笹目委員長

いま、執行部のほうでも説明の際は十分な話しを聞いてお願いしたいと思います。

秋元基地対策課長

はい。

笹目委員長

そのほかにございますか。ないようですので事務局。

富田書記

それでは、委員会の研修について説明させていただきます。前回6月の委員会の際に、11月に築城基地のほうに視察に行きましようということで協議していただいたのですが、11月が一部事務組合の研修等が多くありましてなかなか日程が取れなかったため、正副委員長と調整をさせていただきまして、2月15日16日に予定をさせていただきたいと思っております。実はこの日にちもいま相手の築城基地周辺に行橋市というところに依頼をかけているんですが、まだ回答がきていないのでもしかしたら前後するかもしれないんですが、仮でこの日にちを押さえといていただいて、決まり次第通知をさせていただきたいと思っております。それから今回の研修なんですが、議会運営委員会と正副議長、委員長研修というのを毎年行っているのですが、議長、正副委員長で調整したところ合同で行ってはどうかということになりましたので、合同で行かせていただくことになっております。以上です。

笹目委員長

ただいま、事務局のほうからこの委員会の研修について説明がありましたので、いちようみなさまのほうには2月15日16日あたり変更する場合もあるみたいですが、予定をしておいていただきたいと思っております。ほかに何かございますか。

荒川委員	観閲式ではなくてなんか別なときに、要するに地場産業のあれで紹介状なんかも見てたんだけども何かあるのかな。百里基地とかそういうときに地場産業の品物を買ってもらうとかなんとか小美玉市で。
藤井副委員長	地場産業。
荒川委員	いやだから、ヨーグルトだとかなんとかできるだけ基地のほうでも、地元からそういうのを買ってもらっているのかどうかなんだけど。
長島委員	それは、入札で全部やっているみたいですよ。百里基地にあれ出して入札状況というのがあって、ほとんど東京とか茨城県内は少ないですよ。こちらでわたしの知っている人なんかが出すと、東京で一発で安く入れちゃうんでこちらの人は全然取れない。私も2年ぐらい前に北関東防衛局に行ったときに話したらば、全国的にそうやって入札制度だから、地元優先というわけにはいかないみたいな話し。
荒川委員	今度の副司令さんが地元で買ってもらえばいいとか話ししてたよ。
大槻委員	それは、ふれあいまつりでしょ。
荒川委員	ふれあいまつり。
石井委員	観閲式のときにPRしますからと。よく、そ・ら・らでヨーグルト食べるとか。
藤井副委員長	観閲式に応援部隊がくるんだよ。それで応援部隊がバーベキューなんか毎日毎日やるみたいなんだよな。そういうものを買うということなの。
荒川委員	別にうちのほうでは。
藤井副委員長	委員会としては。
荒川委員	できるだけ、産業経済に校果が出るような働きかけを。そういう部分も大事なことでしょ。入札では、どうしようもないな。
長島委員	そうなんです。
笹目委員長	ほかにございますか。ないようですので、副委員長のほうで閉会をお願いします。
藤井副委員長	慎重審議ありがとうございました。以上をもちまして百里基地・茨城空港対策特別委員会を閉会いたします。ご苦労様でございました。
閉会 午後3時20分	